

総合型選抜 I のご案内

令和4年度(2022)入学者用

いつものあなたを みせてください

総合型選抜 I Q&A

Q 総合型選抜 I を受けるためにはどのような準備をすればよいですか？

A 特別な準備は必要ありません。高校できちんと勉強していれば対応できます。いつものあなたを見せてください。

Q 総合型選抜 I で行われる講義は高校生でも理解できる内容ですか？

A もちろんです。入試のためでなく、普段の高校生活で身につけた基礎学力があれば、十分に理解できる内容です。

Q 講義中にメモをとってもよいですか？

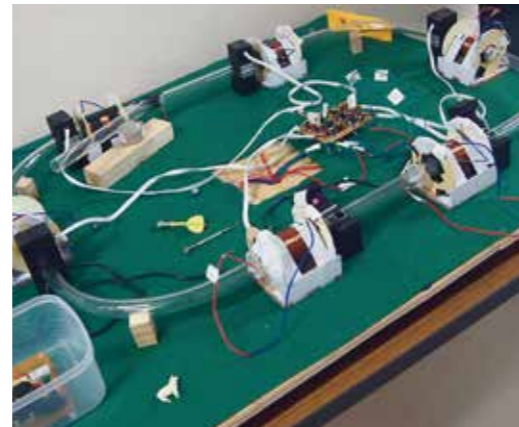
A はい。メモをとるための用紙もあらかじめ用意されていますので、必要に応じて講義の要点を書いてください。

Q 講義内容に関するレポートとはどのようなものですか？

A 講義内容に関するいくつかの設問に文章で答えてもらいます。講義中にとったメモを見ながら解答してください。

オープンキャンパス・総合文化祭

弘前大学では、毎年8月上旬にオープンキャンパスを開催しています(令和3年度は来場型を中止し、Web上で開催)。
また理工学部では毎年10月下旬の総合文化祭で「楽しい科学・サイエンスへの招待」を開催しています。令和3年度の開催方法については弘前大学ホームページをご確認ください。



出願にあたっては、必ず最新の学生募集要項をご確認ください。

入学試験についての問い合わせ先



弘前大学 学務部 入試課

TEL : 0172 (39) 3122

〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地 URL : <https://nyushi.hirosaki-u.ac.jp/>



入試課Webサイト
QRコード

総合型選抜 I は、受験生の資質・能力、適性、意欲・関心等を多角的に評価する入試制度です。

弘前大学理工学部では、変化する現代社会に対応できる幅広い視野と科学・技術の発展に貢献できる力を養うカリキュラムを提供することによって、自然のしくみを探究する力、先端技術社会を支える科学を進展させ技術を創造する力、変化する現代社会が直面する課題を発見・分析・解決する力を養い、地域や国際社会に貢献する人材の育成を目的としています。

理工学部では教育カリキュラムに基づく学習を主体的に進めていくための資質・能力、適性、意欲・関心等を評価するという観点から、大学入学共通テストを課さず、志望理由書やレポート、個人面接等を総合して選抜する総合型選抜 I を実施します。一芸一能入試ではありません。理工学部のアドミッション・ポリシー、各学科の求める学生像を十分理解したうえで、普段の高校生活で身につけた基礎学力を有し、志望学科での明確な勉学目的と意思を持っている受験生を選抜します。

※最新の情報は、学生募集要項をご確認ください。
 (募集要項は紙媒体で作成していません。本学入試課ホームページからダウンロードしてください)

令和4年度理工学部総合型選抜Ⅰ日程



選抜方法

以下の得点を総合した評価により選抜します。

- ・試験当日に受講した講義内容に関するレポートの得点
- ・基礎学力に関する試問を含む個人面接に対する得点
- ・出願書類(志望理由書)の得点

※新型コロナウイルス感染症対策に伴う特例措置として、令和4年度総合型選抜Ⅰでは、「調査書」を評価対象から除きます。

過去2年間では、次のテーマに関する講義が行われました。

	令和2年度(2020)AO入試Ⅰテーマ	令和3年度(2021)総合型選抜Ⅰテーマ
数物科学科	数学選択: チェビシェフ多項式について 理科選択: エネルギー、万有引力、ブラックホールの話	数学選択: 2次曲線 物理学選択: 仕事と仕事の原理、仕事率
物質創成化学科	これまでのガラス、これからのガラス	分子の形と性質
地球環境防災学科	地球と太陽系の大きさと宇宙の広がりについて	高レベル放射性廃棄物処分
電子情報工学科	画像を用いた距離計測	波の重ね合わせ
機械科学科	加速度センサの設計と利用	油圧装置の原理と利用
自然エネルギー学科	私たちの暮らしとエネルギー	エネルギー問題を考えるための数理

学科の特徴・総合型選抜Ⅰ募集人員

数物科学科(数理学コース/物質宇宙物理学コース/応用計算科学コース)・・・24名

数理学コースは、代数学、幾何学、解析学、応用数学の知識を活用して問題を数理的に解決する能力を備えた人材を育成します。物質宇宙物理学コースは、物質材料と宇宙に関する物理学法則を学ぶ事を通して、将来的に技術革新を起こしていくことができる技術者・研究者を育成します。応用計算科学コースは、高度情報化社会の現場において生じる諸問題を数理計算の方法を用いて解決できる人材を育てます。

物質創成化学科・・・16名

高校化学を発展、深化させた有機化学、無機化学、物理化学、分析化学を、多彩な講義と実験の両面から修得できます。化学に関する好奇心や創造性を伸ばし、新しい機能性材料の合成や革新的省エネルギー技術の開発に携わる人材を育成します。

地球環境防災学科・・・20名

地球とそれを取り巻く領域を物理や化学を基礎として精密に扱うとともに、地球全体を一連のシステムと捉えた教育・研究を行います。それにより、地域に密着した視点とグローバルな観点から、地球環境問題や自然災害など今後の人類が直面する課題に対応できる人材を育成します。

電子情報工学科・・・17名

※専門高校枠(高等学校等の工業又は商業に関する学科(高等専門学校の学科を含む)及び総合学科)4名を含みます。

電子工学、情報工学、情報科学、並びにそれらの融合領域における基礎から応用までの学識を身に付け、電子情報分野の技術革新を支える能力と教養を有し、高度情報化社会の様々な分野においてハードウェアとソフトウェアの両面から柔軟に対応できる専門的な技術者を育成することを目標としています。

機械科学科(知能システムコース/医用システムコース)・・・24名

※専門高校枠(高等学校等の工業に関する学科(高等専門学校の学科を含む))2名を含みます。

知能システムコースでは、知能化機械技術者として国際的に活躍できる多様で柔軟な思考力を備えた創造力に富む人材を、医用システムコースでは、新産業分野として創出が加速される医用システム産業に対応できる専門性の高い人材を育成します。

自然エネルギー学科・・・9名

自然エネルギー分野は、理学・工学などの自然科学から人文社会科学、経済学等の様々な分野と関係するため、エネルギーに関する諸問題を俯瞰的視点から検討できる人材が必要です。そのために、エネルギー資源からエネルギー変換・輸送・貯蔵・利用、そしてエネルギーシステムに関する分野をベースとし、グローバルな視点からエネルギー問題を総合的視点で捉えて次世代エネルギー分野へと展開できる人材を育成します。

○各学科の詳細は、理工学部ホームページをご覧ください。
 URL: <https://www.st.hirosaki-u.ac.jp/>



理工学部WebサイトQRコード

先輩たちからのメッセージ



数物科学科3年
梶原 大和さん

私は宇宙分野に興味を持ち、弘前大学のAO入試を受験しました。そのため入学後も学習を怠らず、成績を維持し物理学への理解を深めてきました。学ぶ中で目標は変化しましたが、物理学への熱意と学習する意欲は変わっていません。熱意と学習する意欲があれば自然と学力も身に付き、入学を勝ち取れると考えます。頑張ってください。



物質創成化学科3年
鈴木 智博さん

僕はAO入試で不合格だったら一般でも受けられるし、AO入試で受ければラッキーくらいの気持ちで受けていました。これくらいの気持ちであれば緊張せずに自分の実力を発揮することができてうまくいくことがあるのであまり気負う必要はないです。頑張りすぎると過度に緊張することがあるので、頑張りすぎず夜はしっかりと眠ってください。



地球環境防災学科3年
石川 輝さん

私は将来の夢のために大学で気象学を学びたいと思い、その思いを伝えるためにこの学科をAO入試で受験しました。試験の準備では、面接練習、地球科学分野の本や図鑑を読むことに加えて、なりたい自分の将来像を明確にして大学で何をしたいのかを考えていました。特に最後は大切で、入試に限らず大学生活で心強い道標になってくれます。応援しています。



電子情報工学科3年
斉藤 旭晟さん

私は高校が専門高校であったため、高校で勉強してきたことを強くアピールできるAO入試を選択しました。皆さんにも勉強に限らず部活動や生徒会活動など熱意を持って取り組んだことがあれば、それがアピールポイントとなります。この高校での経験は大学入学後も十分に役立ちますので是非探してみてください。



機械科学科3年
佐々木 恵太郎さん

「あなたは、大学で何を学び、どう活かしたいですか。」この問いに自信をもって答えられます。しかし、今はできなくても、あなたの中に学びたいことが1つでもあれば大丈夫です。あとはそれをカタチにして他の人に伝えるだけでいいのです。自分が目指しているのは何か、ぜひ突き詰めて欲しいと思います。



自然エネルギー学科3年
鈴木 寛武さん

私は地元での災害の経験からエネルギーの大切さを身に染みて感じたため、自分の意思を伝えられるAO入試を受験しました。そのため、高校生の皆さんには自分の意志を他の人に伝える力を身につけてほしいです。これは面接や学生生活でも重要になってくるので、他の人とも話せるようになるより良い学生生活になると思います。